

各務原市認知症者外出支援事業 概要（予定）

<目的>

認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人が行方不明になった場合の早期発見、保護及び引渡しにつなげるとともに、介護者の精神的負担を軽減するため、各務原市認知症者外出支援事業を実施する。

<内容>

1. 見守りシール配布事業

認知症の人が行方不明になった場合の発見や保護、引渡しを早期に行うため、二次元バーコード（QRコード）が印刷された見守りシールを無料で交付する。このシールをご本人の衣服や持ち物などに貼り付けておき、行方不明となった場合に、QRコードを発見者がスマートフォンなどで読み取ることによって、ご家族等に発見場所を知らせることができる。

■40枚セット

衣服にアイロンで貼付けることができる 耐洗ラベル 30枚
杖などの持ち物に貼付けることができる 蓄光シール 10枚

■対象者

- ・市内に住所があり、在宅で生活している人
- ・認知症の症状等により、行方不明になるおそれのある人

2. 個人賠償責任保険加入事業

認知症の人が日常生活における偶然の事故によって、他人に怪我を負わせたり、他人の物を壊したりすること等により、法律上の損害賠償責任を負った場合に備え、認知症の人を被保険者とする損害賠償責任保険を市が保険会社と締結することによりこれを補償するもの。

■補償金額

上限 1 億円

■対象者

- ・見守りシール配布事業の登録をしている人
- ・認知症の診断を受けている人
- ・（診断を受けていない場合）介護保険認定調査票または要介護高齢者台帳の「認知症の程度」Ⅱa以上の人

※どちらの事業についても、利用者負担はなし。

各務原市高齢福祉課
地域包括ケア推進室 國井、高場
TEL：058-383-2124（直通）
FAX：058-383-6365